

## 宝くじコミュニティ助成 事業で資機材を整備

万行地区自主防災組織が、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用し、助成金で防災資機材の整備を行いました。

今回の事業で、発電機や簡易トイレ、担架など災害時に必要な防災資機材を購入し、さらなる防災機能の強化を図ることができました。



## 地域防災サポーター 養成講座を開催

災害や防災対策について一定の知識と技術を持った人材を育成することを目的に開催している「地域の防災サポーター養成講座」が昨年11月17日(土)から全3講座行われ、今年度は11名が全過程を修了し、地域防災サポーターとして町の認定を受けました。

第1講座では、高知地方気象台の北村光良次長と笠井将伸観測予報管理官を講師に迎え、南海トラフ地震の仕組みや、日頃起こりやすい台風、大雨といった風水害などについての講義がありました。

第2講座は普通救命講習として、黒潮消防署員より救命に関する知識と技能を身に付け行動できるよう、心肺蘇生法とAEDの操作について学びました。

また、第3講座では、阪神・淡路大震災で被災した経験を持つ北淡震災記念公園の米山正幸総支配人に、被災した直後の災害活動や、日頃の地域のつながりの大切さな

ど、今後の備えについて講話いただきました。また、実技講習として、日本防災士会高知支部の土居清彦さんから、搬送方法やロープワーク、身の回りにある物の利用法など実践的な技術を学びました。

南海トラフ地震では、さまざまな被害が予想されますが、一人ひとりの備えが大きな効果を生み、備える人が増えることで安心して暮らせる地域社会となります。

今後も同講座の開催を予定していますので、今回参加されなかった方も次の機会にご参加いただき、災害に強いまちづくりを一緒にめざしましょう。



お問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113